



まごころ

第12号
平成28年
5月発刊



新緑が目に鮮やかな、すがすがしい季節となりました。山の木々や花壇の花の色も日々移り変わり、色鮮やかに私たちの目を楽しませてくれています。

さて、現在、全国的に介護職員が不足しています。この先、高齢化の進展や少子化による労働力人口の減少が進み、ますますの介護人材不足が予想されています。労働力を確保することが、これから課題でもあり、人が辞めない職場づくり、人が集まる職場づくりを今以上に進めていく必要があると考えます。

それには、やる気あるスタッフの育成とイキイキとした職場づくりが基本であります。職員が独自性と創造性を持ち、仕事に対する魅力を感じることが大切であります。そして、仕事を通して利用者様やご家族から信頼を得ること、又、自分自身を理解し評価してくれる上司や経営者、そして仲間がいることが離職を避ける要素になります。施設内で円滑なコミュニケーションが図れる場を設け、風通しのよい職場づくりをおこないたいと考えます。

話は変わりますが、これから老人保健施設の姿は、地域の「拠点」として、人々が地域で暮らし続けるよう支援をしていかなければならぬと考えております。それには、地域で暮らす人達が、人生の中で培ってきた様々な人とのつながりや地域での役割などを活かしながら、なおかつ自分らしさや生き甲斐を見い出せるよう職員としてご家族と手を取り合って支援してまいります。

最後になりましたが、紫陽花も今かと開花の準備を整えています。紫陽花はたくさんの花が寄り添って咲いており、まるで強い絆でつながっている家族のようです。老人保健施設ひまわりには様々な色や種類の紫陽花が咲いていますので、ぜひ足をお運びください。暑い夏がやつて参りますが、皆様のご健勝をお祈り申し上げますと共に、今後とも、ご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

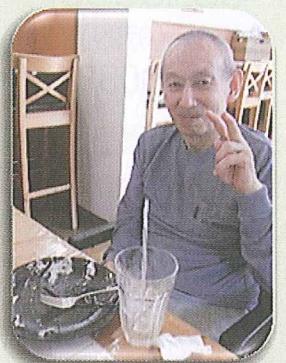
平成二十八年五月吉日

社会福祉法人 淡路島福祉会
保健施設事業部 課長

平野 美佳



外出支援



△コパン円行寺でティータイム



△高校生と一緒にショッピング



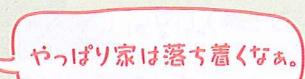
△季節を感じるお出掛け



△覚住寺へお参り



△自宅への帰宅



新任職員紹介
宮地里佳

平成27年3月より管理栄養士として勤務しています。
「思いやりのある心で、食べやすく美味しい食事を」をモットーに、
入居者様に楽しみにして頂ける様な食事が提供出来るよう頑張ります。
また私自身、淡路島福祉会で管理栄養士として一回り成長出来たらと
思っております。未熟ではありますが、ご指導の程、宜しくお願ひ致します。

三原デイサービスセンターやすらぎ



やすらぎ農園日記

H27年10月～H28年4月

去年はらっきょ?!今年は玉ねぎと呼べる大きさになりました。
苗を持って来てくれた方、植える作業を手伝ってくれた方、
ありがとうございました。収穫が済んだら次は何を植えましょう?
考えるのも楽しみです。
できれば食べる物の方が…………。
(職員一同)



趣味活動

季節の行事

2月下旬から3月初旬にかけて満足度調査を行いました。
利用者の皆様、家族の皆様、貴重な意見をありがとうございました。
満足または概ね満足しているという意見が大半でしたが、出来ていない部分や
不満に思われている部分に関しては改善して行きたいと思います。
今後も定期的に満足度調査を行いますのでご協力よろしくお願い致します。

外出行事

翁寿園

特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム翁寿園／翁寿園内保育所げんキッズ／
三原デイサービスセンターやすらぎ／居宅介護支援事業所やすらぎ／
三原在宅介護支援センターやすらぎ

☎(0799)
42-6006
42-7333
FAX
42-5275

十二月に淡路広域消防蘇生法の講義と避難訓練を実施致しました。人工呼吸と心臓マッサージ・AEDの使用等に適切な対応が出来る様に、今後も訓練を重ねて頂きました。丁寧に講習し、練習を実施致しました。人工呼吸と心臓マッサージ・AEDの使用等に適切な対応が出来る様に、今後も訓練を重ねて頂きます。

研修・訓練



季節の行事①

ハロウィン♪
職員も入居者様もみんなで仮装しました。



書道クラブや手芸クラブの作品を展示。
どれも力作揃いです。



ハンドベルの音色とクリスマスソング♪
音楽療法とコラボして賑やかなクリスマスになりました。



翁寿園では、入居者様に季節を感じ、楽しみを共有いただく為に、毎月様々な行事を企画しています。手芸クラブ、書道クラブ、音楽療法や園芸療法など活動の場も充実しています。お菓子の訪問販売や訪問美容、ボランティアや各団体による訪問行事や外出支援など、生活に潤いをもたらし充実した日常が送れるように支援を行っています。又、職員向けの研修や訓練などを定期的に行い、サービスの質の向上を目指すとともに、緊急時にも対応できるよう日々取組んでいます。



事故防止検討委員会による、施設内研修を行いました。行方不明者の対応について、マニュアルに沿って劇で紹介します。早期対応を念頭に置き、安全管理と早期発見、早期対応を念頭に置き、安全対応します。

施設内研修

季節の行事②

年の瀬の餅つきは、民生委員の皆様にもご協力頂き、毎年、餅米二升三白分つき上げて、あんこ餅やきな粉餅に。(^-^)



ひな壇は七段がやっぱり華やかですね。
「鬼は外!福は内!」
今年も元気に過ごせますように。

アートハウスすいせん

平成27年度のアートハウスすいせんは、計3回開催致しました。

- 第1回：「ケーコ・ケーキ」様
「南淡 BEATBOXERS」様
「南あわじ市少年少女合唱団」様
- 第2回：「umi*umi」様
「pumehana」様
「レレ鮫島」様
- 第3回：「アーノルドボーイズ」様
「Suriant(スリアン)」様



南淡ディサービスセンターやすらぎ

お花見



満開の桜の下でおやつをいただきました。
カラオケを歌い、皆様すばらしい笑顔でした。

クリスマス会



職員が仮装してのクリスマス会
出し物に二人羽折、ツイスターも大盛り上がり。
おやつにふぶき饅頭、イチゴ大福も好評でした。

個別レクリエーション



個別レクの一環で始めた園芸療法。
ご利用者の方に教えていただき、大根やチンゲン菜など、
ビックリするぐらい立派に成長しました。

お知らせ

平成28年4月より
1日利用定員数28名→30名に変更しています。

特別養護老人ホーム すいせんホーム

特別養護老人ホーム すいせんホーム／南淡ディサービス やすらぎ／
南淡在宅介護支援センター やすらぎ(居宅介護支援事務所)

電話 (0799)
53-0030
FAX (0799)
53-0033

平成27年度の取り組み

新しく仲間入りしました。
谷 洋希
(たに ひろき)です。



この度、介護職員として入職しました。
人と接する仕事の基本であるコミュニケーションを大切にして、介護技術を向上させ、ご入居者のサポートができるように頑張ります。
みなさん、よろしくお願いします。

サービス担当者会議において、パワーポイントを使用しています。ご家族に、ご入居者の日常の様子をご覧いただき、たいへん喜ばれています。



昨年度に引き続き、第三者評価を受審しました。指摘事項について改善を図り、サービスの質の向上に努めています。

家族といっしょ



『鍋の日』
ご家族に来園していただき、みなさまで鍋を囲みました。

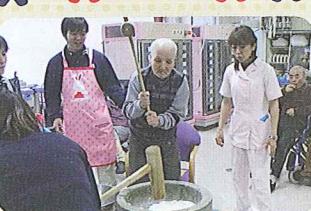


昨年度も、
たくさんのご家族に
お越しいただいています。
みなさまとも
嬉しそうです。



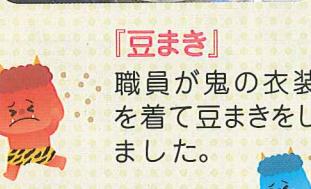
保育園児との交流

賀集保育園、福良保育園の園児と交流をしました。元気をいっぱいもらいました。



もちつき

「よいしょ!よいしょ!」と力強いかけ声が響いていました。美味しいお餅を作ることができました。



豆まき

職員が鬼の衣装を着て豆まきをしました。



祭礼団訪問

地元の祭礼団の方々にお越しいただき、勇壮なだんじりとともに素晴らしいだんじり唄をご披露いただきました。

職員研修

身体にかかる圧の影響と対策
株式会社 モルテン

耐圧センサーを利用し、『身体にかかる圧の影響と対策』について、勉強をしました。
利用者様にとって、楽な姿勢かどうかということを忘れずに介護を行っていきます。



介護支援システムの導入研修
NDソフトウェア株式会社

介護支援システムの導入にあたり、研修を重ねてきました。
システム導入で、業務の効率化を図りたいと思います。



ひまわり新人スタッフ紹介

作業療法士
山際 拓也



笑顔で元気よく仕事をがんばりたいと思います。

運転員 久田 浩司



未経験ではありますが、これまでの経験を活かして、利用者様の視点に立って誠意を持って、真心を込めて任務を果たしたいと思います。

介護職員 中川 歩



利用者様が毎日笑顔で楽しく過ごせるお手伝いをします。私自身も笑顔を忘れずに頑張りたいです。

介護職員 川崎 真央



初めてのお仕事で、わからぬこともたくさんありますが、がんばって利用者様のお手伝いをしたいと思います。

老人保健施設

ひまわり

老人保健施設ひまわり／通所リハビリテーションひまわり／
居宅介護支援事業所ひまわり

(0799)
42-7801
FAX (0799)
42-7802

ひまわりでは医学的管理の下、日常生活等の介護、リハビリテーションやレクリエーションを行うことによりご利用者の身体機能を維持できるよう支援いたします。

12月 1月



97歳の利用者さまの、「一度カップラーメンが食べたい」という希望で実施したカップラーメン大会。

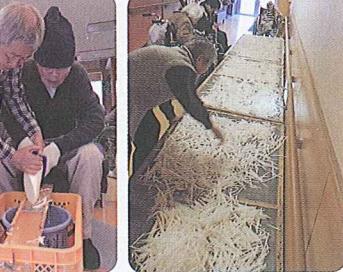
お好きなラーメンを選んでお召し上がりいただきました。



2月 3月



ひまわり農園では、今年も立派な大根が収穫できました。皮を向いた後は、切干機で卸し、切り干し大根を作りました。
出来上がった切り干し大根は、調理し、昼食でいただきました。



リハビリ室より

食事のときなどは、日常生活リハビリとして、車椅子から腰掛椅子に座っていただいている。移動することで、下肢筋力を発揮させ、おしりや腰への圧迫の減少を考えています。



地域交流・季節行事

Autumn



Winter



Spring



養護老人ホーム さくら苑

養護老人ホーム/外部サービス利用型特定施設入居者生活介護/
訪問介護/短期入所生活介護/生活管理指導短期宿泊事業

☎(0799)
54-0421
FAX (0799)
54-0495

改修工事経過状況



さくら苑館内は、昨年の9月より改修工事を行っています。修理・改修は順調に進んでおり、6月完成予定です。
現在も進行中ではありますが、一部完成した館内をご紹介します。

運動機器導入



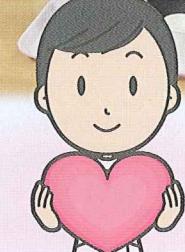
施設内研修

第2やすらぎ事業所 やすらぎ訪問介護事業所

ケアマネージャーやホームヘルパーを派遣しています。
介護に関する疑問や不安など、お気軽にご相談ください。

☎(0799)
●居宅
42-7113
●ヘルパー
42-7012
FAX(0799)
42-7043

介護職員初任者研修を開講いたしました!



平成27年12月4日から平成28年2月16日にかけて介護職員初任者研修を開講しました。今回は冬の寒い、年末年始を挟んだ時期ということもあり、受講者数は12名と少なめでした。

感染症が流行る時期でもありましたが、体調を崩される方もなく、無事に全員修了され、3月15日に閉校式を迎えることができました。

平成28年度も開講する予定です。この機会に福祉や介護について学んでみませんか?



より手厚いサービスに!



介護職員で痰(たん)を吸引できるのは、法により、特定の研修を受けて、資格を取得した者に限定されています。

今回、やすらぎ訪問介護のサービス提供責任者である仲野浩美が、その資格を取得しました。これで資格取得の職員が2名となり、これまで以上に手厚いサービスを提供できるようになりました。

痰の吸引の他、胃ろうなどの経管栄養も対応できます。ご相談、ご依頼を心よりお待ちしております。



第2やすらぎ事業所

【職員配置】
管理者 1名
主任ケアマネ 1名
ケアマネジャー 4名

【年間実績】
平均利用者数 115名/月
要支援受託数 36.1名/月
平均要介護度 2.18

平成27年度事業報告

やすらぎ訪問介護事業所
【職員配置】
管理者 1名
サービス提供責任者 5名
訪問介護員 16名

【年間実績】
平均利用数 (介護保険サービス) 58.9名/月
(障害福祉サービス) 18.2名/月
平均訪問回数 (介護保険サービス) 688.9回/月
(障害福祉サービス) 223.7回/月



小規模多機能施設

風らん

一小規模多機能施設とは

同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせてご利用頂ける在宅サービスです。

通い……15名
宿泊……9名
訪問……随時

☎(0799)
50-1051
FAX(0799)
50-1052

平成27年度 事業報告

<利用実績>

平均 登録者数： 22.4人 / 月
平均通い利用者数： 13.7人 / 日
平均宿泊利用者数： 6.5人 / 日
平均訪問利用者数： 4.9人 / 日

設備

職員駐車場整備
シャワーチェア購入
照明器具改修工事
デイルーム模様替え
送迎車両購入

行事

花見 菖蒲湯 七夕 夏祭り すいか割り
敬老会 ゆず湯 運動会 クリスマス会
正月用の花の寄せ植え お茶会 初詣
新年会 鍋会 節分 ひな祭り 他

外出

花見ドライブ
賀集文化展
刺繍展
シオナリ工
アートハウスすいせん

ボランティア

書道
芸能
傾聴
ゆいまーる
東本町祭礼団・獅子舞
福童
南あわじ少年少女合唱団
つくしの会
小波会
umi*umi

会議・研修

第三者評価受審緩和
運営推進会議
職員連絡会・事業所内研修



獅子舞



藤の棚見学



シャワーチェア購入



クリスマスケーキ作り

風らんの日常



農園散策

刺繍展

正月飾り

七夕

風らんは、今年の11月で9年目を迎えます。

開設当初より目標としている「その人らしさを大切にした家庭的な施設作り」を基本に、より良いサービス提供に取り組みました。

また、地域の方々に風らんを知っていたり、地域に浸透していく為にボランティア活動等の受け入れを積極的に行ってています。介護上の相談・見学も隨時受け付けています。

今後も、時代の変化に合わせた対応を行い、可能な限りご利用者の要望に沿った適切なサービス提供とサービスの質の向上に努めていきます。

1月

餅つき
1月23日(金)に餅つきを開催。メンバーさんは心待ちにしていたよう、勢いよくお餅をついていました。今回もボランティアでお手伝いをしてくださった保護者の皆様ありがとうございました。

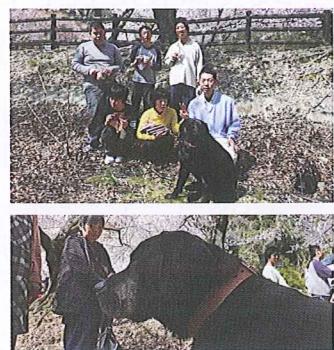


施設見学・ボランティアについて

ワインズ、きららでは、ボランティア活動を通して、施設サービス、利用者理解の促進、地域社会との相互理解を深めていただきたいと考えています。施設利用について、相談支援事業所きららでご相談等に応しますので、お気軽にお問い合わせください。



『じんけん』第14号にセラピードッグ「ボス」が紹介されました!



「じんけん」第14号に「ボス」の記事が紹介されました。今から約3年前に生後3ヶ月でワインズに来たボスは、今では大きく元気に成長しました。ボスが通い始めてから感情をあまり表に出さない利用者さんがとても優しい表情を見せたり、穏やかな口調でボスに話しかけたりと徐々に良い効果が見られるようになって来ました。

今後もメンバーさんと一緒に成長していくことができると嬉しいです。



環境整備



LEDライトに交換



運動機器の整備



雨除けの設置



きらら棟のフロア、廊下の灯りをLEDライトに交換しました。明るくなり利用者にとって安全な環境になりました。

「兵庫県勤労者健康づくり運動施設整備事業」の補助金を受け、運動機器等を整備しました。職員の福利厚生の一環として、健康に対して意識を高めることや、生活習慣病の予防対策などの効果が期待されます。

きらら棟に雨除けを設置しました。雨の日もぬれずに快適に施設に入ることができます。

1月

新年会と初詣

1月11日(月)成人の日に、浜千鳥(五色ウェルネスパーク)で新年会を行いました。新年を迎えるおころ神社で参拝をしてきました。



バザー報告

バザー報告



27年度は11件のバザーに参加させていただきました。関係者の皆様には、利用者さんの地域交流や授産製品の販売にご協力いただき、感謝しております。

ワインズ

あわじ障害者多機能型施設 ウィンズ

(0799)
43-2811
FAX (0799)
43-2812

きらら

あわじ障害者地域活動支援センター きらら
あわじ障害者相談支援事業所 きらら

(0799)
43-2155
FAX (0799)
43-2156



一泊旅行in香川



夕食はみんなでバーベキュー



10月17日(土)、18日(日)香川県まで一泊旅行へ行きました。

初めて島外での一泊旅行で、みんな心待ちにしていました。色々な体験を通して、普段できないことを経験する機会になりました。

また次回もメンバーの皆さんのが楽しめる企画を考えていきます。



セカンドステージ 香川県高松市塩江町



甘性組はモツァレラチーズを作りました



男性組はあまご掴みを体験!



12月 プレゼント交換会



12月 夢舞台ゴスペル鑑賞



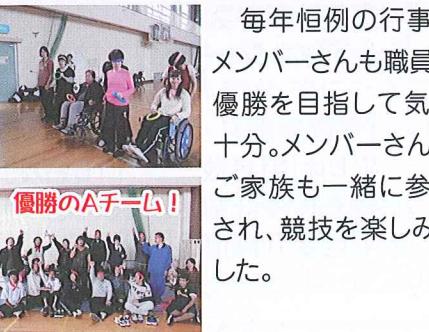
11月 運動会



今回はメンバーさんがカラオケやモノマネ、ダンスを披露しました。サンタさん(イオン南淡路店様)よりプレゼント。大切に使用させて頂きます。ありがとうございます。



12月23日(水)に淡路夢舞台の植物園内で行われたゴスペルコンサートを観に行きました。大きなツリーとゴスペルでクリスマスの雰囲気を楽しめました。



毎年恒例の行事でメンバーさんも職員も優勝を目指して気合十分。メンバーのご家族も一緒に参加され、競技を楽しみました。

ボヌール円行寺

TEL/FAX
(0799)
42-2877

グループホーム

グループホーム ボヌール円行寺



一人の利用者が自動車の免許を取得したこと、他の利用者も自動二輪の免許を取る勉強に励んでいます。それぞれの方が目標を持ち、達成することで、又新たなチャレンジする意欲がでてきます。一人ひとりの夢が現実に近づける支援を行います。

グループホーム ボヌール地頭方



新しく入居された女性が、夕食の用意を世話人と一緒に手伝う姿が見られます。将来は自立を考えてグループホームに入居しています。色々なことを経験し、積み重ねることが地域で暮らすことになります。

一人暮らしを現実になれるよう支援を行います。



それぞれのグループホームで食事を楽しめます。



食事の準備をお手伝い。



食後の団らん



定期的に避難訓練も行っています。



グループホームは共同生活の中で決められた規則やマナーを守ることが必要です。その中で色々な社会性を身に付けることは、将来の自立に向けて大切なことといえます。

一人ひとりのニーズに沿った支援をして行きます。

就労移行支援事業所

クオーレ

TEL/FAX
(0799)
42-2877

Relax Cafe コパンえんきょうじ
きらりファーム

クオーレに名称変更して1年になりました。「クオーレって何している所?」「クオーレって何処にあるの?」とよく聞かれますが、積極的に地域で活動したり、地域の方々と交流を図る機会を増やしています。これからもメンバーさんが地域の中で活躍できるように支援していきます。

Relax Cafe コパンえんきょうじ



コパンえんきょうじでは、メンバーさんが接客、料理の仕込み、ケーキ作り、掃除にと頑張っています。「将来魚を調理する仕事をしたい」とか、「ウインズの職員になってお菓子を作りたい」と、将来の夢に向かって毎日訓練しています。

～LUNCH～



ランチの仕込みを行っています。



ケーキ作りを頑張っています



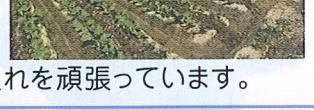
毎朝の掃除も大変

きらりファーム

きらりファームでは秋から白菜、サニーレタス、キャベツ、ブロッコリー、玉ねぎ等の野菜を栽培しています。初冬の大雪と暖冬、害虫と戦いながら収穫できた野菜を出荷しています。現在玉ねぎを志知北と流れ、掃守の田で約1町作付し、草引きに毎日大忙です。メンバーさんと職員が美味しい野菜を皆さんに食べていただく為に、地域の方々の協力を得ながら頑張っています。



新たな農業を考え
行く為に、水耕栽培
の見学にいきました。





げんキッズ通信

翁寿園保育所

平成22年度5月より無認可保育所としてスタートした「げんキッズ」も、昨年より「翁寿園保育所」として認可を受けてから一年が経とうとしています。入所児は7~8名と一時保育児も常に5~6名をお預かりし、定員数を確保したなかで充実した保育活動ができるようになりました。

近くの保育所の園庭開放日に水遊びや運動会ごっこに参加させてもらったり、子育て広場に遊びに行ったり、春と秋には翁寿園のマイクロバスで遠足に行ったり、保育所内だけでは経験できないいろいろな活動を積極的に取り入れています。

今年も保護者の気持ちに寄り添い、温かな保育を心がけていきたいと思っています。



たのしい園外保育



神代保育所園庭解放にて
運動会ごっこに参加



お別れ遠足では施設長さんも一緒に慶野児童公園へ



子育て広場にて(健康広場)



げんキッズのおともだち



おしゃべりじょうずな
はるくん(1歳児)



今年のリーダーは
なっちゃん(2歳児)



食欲旺盛な
あさひくん(1歳児)



げんきいっぱい
いっぺいちゃん(1歳児)



はじめて♪4月入所の
まじゅうちゃん(1歳児)

TEL/FAX
(0799)
42-6006
FAX
42-5275

翁寿園作品展



みんなで作ったよ!

なでしこデイサービスセンター

生活介護・日中一時支援
児童発達支援・放課後等デイサービス

☎(0799)
45-1806
FAX (0799)
45-1420



生活介護

昨年度は、たくさんのご利用者の笑顔と一緒に過ごすことができました。

28年度も、より多くの笑顔と巡り会えるように、職員一丸となって、日々のサービス向上や、みんなで楽しめるレクリエーション・季節行事の開催を目指していきたいと思います。

児童発達支援 放課後等デイサービス

28年4月1日から、新たに3名が児童指導員として加わりました。



久保田 朱美
(心理士)

まだ未熟で学ぶことが多い毎日ですが、みんなと切磋琢磨しながら、ご利用者に寄り添うことのできる心理士を目指していきたいと思います。



佐藤 真理
(心理士)

子どもたちが「楽しい!」と思えるような療育を目標に、日々の実践に取り組ませていただいています。
まだ未熟者ですが、知識と技術を磨いて前向きに進んでいこうと思います。



藤崎 亜紀子
(臨床心理士)

学ぶことが多い毎日の中、一日も早く職場の雰囲気に慣れ、ご利用者に信頼される職員になれるよう日々精進していくこうと思っています。



事務所の模様替えをしました。
ご利用者の過ごしやすさと、職員の働きやすさの両方を追求していきます。



ご利用者からニーズの高かった空気清浄機を、所内4箇所に導入しました。

法人本部 淡路島福社会

本部事務局【ウインズ内】

基本理念

- 地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に
- ① 利用者の視点に立ち、人権を尊重したサービスを提供する。
 - ② 常にサービスの向上を目指し、自己研鑽を怠らず創意工夫に努める。
 - ③ 事業者としての義務を果たし、責任を持った経営を行う。

淡路島福社会では基本理念のもと、円滑な法人運営に努めております。

平成27年度も様々な取り組みを行いましたので、その一部を写真と共にご紹介します。

平成28年度も利用者の皆様、地域の皆様に親しまれる、また信頼される福祉事業所として邁進して参りますので、よろしくお願い致します。

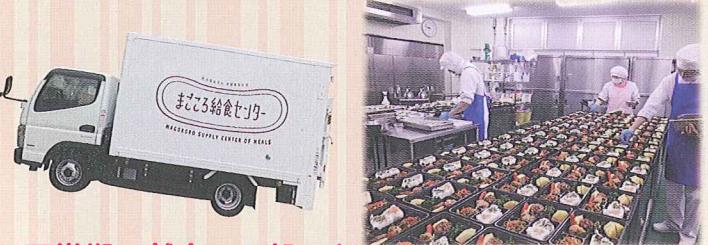


☎(0799)
42-5899
FAX (0799)
43-2812

まごころ給食センター

思いやりのある心で・食べやすく・美味しい食事を

今後も、食べる方が笑顔になれるような
食事の提供に努めます!



下半期の献立の一部です!



☆9月24日☆

栗ごはん・さんま塩焼き・
もずく酢・団子汁・オレンジ

☆10月8日☆

ちらりん山椒ごはん・ぶっかけう
どん(天ぷら)・牛スジ味噌煮込
み・即席漬け・コーヒーゼリー



☆1月1日☆
おせち料理
お雑煮



☆2月3日☆

巻き寿司・天ぷら盛り
合わせ・赤だし・みかん



☆3月24日☆

竹の子ごはん・キスフライ
・いんげんごまみそ和え・
若竹汁・キウイ

★入職しました★

栄養士 はるか
山田 浩加

社会人一年目で戸惑うこともありますが、一日
でも早く職場の雰囲気に慣れ、仕事が出来るよ
う努力していきたいと思います。また、入居者様
や利用者様、職員の皆さんにも喜んで頂けるよ
うな食事を提供していきたいと思います。一生
懸命がんばりますので、ご指導の程よろしく
お願い致します。

診療報酬改定!

2016年度の診療報酬改定に
伴い、現在お食事として経腸栄
養剤のみを摂取されている患
者様の食事療養費が1割程度
引き下げになりました。
(例:入院時食事療養(I)の場合
1食 640円 → 575円)



行事食以外にも、日々の食
事と時事の小ネタをブログ
アップしています。
是非、こちらもご覧下さい!
皆様のコメントをお待ちし
ています!!



<http://ameblo.jp/magokoro-5608/>

平成28年度 社会福祉法人淡路島福祉事業方針

常任理事 岡本 和浩

消費税10パーセントの増税が、ほぼ確実になっています。その一方で社会保障費の使い方に確定されたものは少なく、むしろ、かなり変更がありそうな雲行きです。（1月現在）

少子、高齢化、環境破壊、もう持ちこたえられない現状に対し、具体策は出てこない。中でも、福祉職場における人材確保は深刻な状況にあります。

老人福祉分野の一例を見ても、ここ数年来、建物の整備はされていながら、働く人が居らず、実働できていないところが、少なからず残ったままです。その一方で、無認可事業所が増え続け、公然と運営継続しています。

お正月に、古い映画で、ハリソンフォード主演の「今そこにある危機」を録画でみた直後、NHK時論公論スペシャル「新年度予算案を問う～財務大臣インタビュー～」で麻生副総理のお話を伺いました。大義の前には犠牲を厭わず、公私混同する、エドワード・ベネットアメリカ合衆国大統領を演じる、ドナルド・モファットと、本来の切れ味の良い麻生副総理が公的な立場から言葉を選んで返答に苦慮するところを、すこし重ねてしまい、何とも言えない複雑な気持ちになりました。板垣信幸解説委員の影響が少なからずあるとは思い、一国の政治上の公式見解は、これが必然であるとも理解はしながら、こんなことでいいのかと疑問も残っています。

しかしながら、職業人としての私たちは、諦めるのではなく、話し合い、協力して実行していくかなければなりません。確かに、私たち一人ひとりは弱く、大きな力や、まして権力はありませんが、現場から変えていく努力をしなければ何も始まらないと思います。

映画のストーリーでも、取り残された戦場の戦士を救出に向かうのは、私財を投げ出し、立場を捨て、命がけで行動する者であり、その者だけが、結果として救い出せるからです。大きな犠牲を払うことになるかもしれません。しかし、そこには同志がいて、協力して行動・改善していく。人類は、そのようにして歴史を創って来たのだと改めて思いました。

映画を比喩に立てたので違和感は拭えませんが、私個人はこのように感じています。

今年度については、下記を重点課題とします。

①古い福祉の枠組みの中で物事を判断せず、前提を疑い、将来を模索しチャレンジする。

②責任放棄をせず、自らの職務を果たし、現実認識を正しくを行い、育むことに尽力する。

- ・人材確保に向けた職員の処遇改善、福利厚生の充実。具体策として規程の整備。
- ・自己判断に頼らず、様々な外部からのサービス評価の収集に努め、改善を図る。
- ・適切なリスクマネジメントを重点課題とし、説明責任、事故予防、苦情解決に尽力する。
- ・施設ごとに特徴を生かし、差別化を図り選ばれる事業所を目指す。また、そのための整備を怠らない。
- ・利益重視のみには決してならない前提で、数値化を図り、客観的な分析・根拠を以って健全運営に努める。
- ・将来を見据えた、介護予防・日常生活支援総合事業の整備、取り組みを行う。
- ・障がい者施設の指定管理の継続、グループホームの設置を適切に検討する。

人間は理屈では動きません。むしろ、感情、そして発信者への信用・共感で動くものです。

見た目で最も影響があるのは「表情」。次に「みなり」。そして「動き」。

笑顔はコミュニケーション技術です。アメリカの経営者などは、ビジネスで最も必要なことはコミュニケーション力であり、そのための最大の技術は笑顔だと言っています。

今年度も法人理念に沿った前向きな取り組みを行って参ります。

平成28年度 辞令交付式

平成28年4月1日、
淡路島福祉会平成28年度
採用職員の入職式及び
異動昇格者の事例交付式
が行われました。



職員募集のお知らせ

あなたのやる気、経験を私たちの職場で活かしませんか

正規職員およびパート職員

●看護師・准看護師 ●介護職員 ●作業療法士

■各種法人規定により優遇措置有■

▼ご応募およびお問い合わせはこちらまで▼



本部事務局採用担当 伊藤・藤田まで TEL 0799-42-5899

社会福祉法人 淡路島福祉会

- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 三原デイサービスセンター やすらぎ
- 三原在宅介護支援センター やすらぎ
- やすらぎ事業所
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 老人保健施設 ひまわり
- 小規模多機能施設 風らん
- 養護老人ホーム さくら苑

関連グループ

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院（徳島市中洲町）
- 医療法人社団 うしお会 八木病院（南あわじ市八木寺内）

- あわじ障害者多機能型 ウインズ
- あわじ障害者地域活動支援センター きらら
- あわじ障害者相談支援事業所 きらら
- 障害者グループホーム ボヌール地頭方
- 障害者グループホーム ボヌール円行寺
- 障害者就労移行支援事業所 クオーレ
- 第2 やすらぎ事業所
- やすらぎ訪問介護事業所
- なでしこデイサービスセンター
- まごころ給食センター